



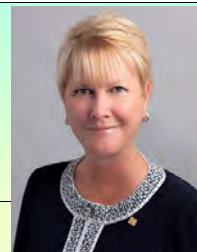
事務所：長野県伊那市西町 5016-2 電話 0265(76)5858 例会日：毎週火曜日 例会場：海老屋料理店 0265(72)2158
会長：平澤 理 副会長：藤澤健二 幹事：杉本徳治 公共イメージ向上委員長：市川満貞



2022-2023 国際ロータリーのテーマ

IMAGINE
ROTARY

2022-2023 RI会長
ジェニファー E.
ジョーンズ
＜カナダ（オンタリオ州）＞



第1626回 第36年度初例会 令和4年7月5日(火)

■ 点 鐘 12:30

■ ソング 君が代・奉仕の理想・四つのテスト 藤澤健二ソングリーダー

■ ゲスト・ビジター紹介

- ・信州大学学術研究院農学系 教授 平松浩二 様
- ・支援留学生 アミン エムディ アル 様



■ 新任式

- ・直前会長・幹事から新会長・幹事への襟章引継ぎ
- ・直前会長・幹事への退任記念品贈呈
- ・新役員・理事・委員長の紹介



■ 会長談話 平澤理会長



平成25年11月5日に入会致しました。池田幸平会長の時でした。丁度、父の一周忌や相続が終わった頃に、馬場さんから電話があり、ロータリーを勧められました。「昼食を食べに来ればいいんだから。」と言われ、曖昧な返事で済ませておいたら、数日後に審査が通ったから、何日に事務所に来てと言われ、当時の事務所は家から30秒の所にあったので気軽に行きました。すでに9年が経ち、当クラブの中ではロータリー歴が20番目位になっています。

さて、今でも一般の人達はロータリーとライオンズを、ロータリーはお金を出して奉仕するところ、ライオンズは汗を出して奉仕するところと思っている人が結構います。その様な事から池上直前会長からの申し送りで積極的な広報活動を推し進めて欲しいと言われております。公共イメージは常に奉仕活動（主に社会奉仕）とセットであることを認識して参りたいと思います。

地域の中で住民や行政、報道などから関心を持たれる活動を行いながら、当り前の事です、公共イメージをアップさせれば会員増強にもつながると考えます。

また、デジタル化推進委員会活動のバックアップをして参りたいと思います。コロナが治まっはきましたが、用事があって例会場には来られない等の場合、スマートフォンで車の中からも参加できます。その為に皆がオンラインで参加できる様にデジタル化推進委員会は考えてくれています。

最後に、みんなが仲良く、誰とでも話し合いができる雰囲気づくり、その為には親睦活動が重要であると考えております。

会員の皆様におかれましては、1年間大変お世話になりますが、よろしくお願い致します。

■ 慶 祝

7月の誕生祝い

・矢島宏会員 ・向村祐治会員 ・小椋文成会員



■ ニコニコボックス

- ◆平澤理 平松教授・アミン エムディ アルさん、ようこそいらっしゃいました。本日は初例会です。緊張しております。会員の皆様には一年よろしくお願い致します。
- ◆杉本徳治 信州大学 平松先生・支援留学生 アミンさん、例会にお越し頂きありがとうございます。楽しんでいて下さい。本日、幹事デビューです。ドキドキです。入れ歯のため聞き苦しい点があるかと思いますがお許し下さい。一年間宜しくお願い致します。
- ◆田中真人 不慣れなSAAですが一年間よろしくお願い致します。本日は委員会事業発表よろしくお願い致します。
- ◆池上幸平 前期一年間、大変お世話になりました。ありがとうございます。平澤年度、いよいよスタートですね。一生懸命応援しますので頑張ってください。
- ◆熊谷健 1年間、幹事を努めさせていただきました。会員の皆様のご協力に感謝です。久しぶりに一般席に座ってみたら、何か居心地が悪く、よそのクラブの例会に出ているみたいです。
- ◆橋場正尚 昨日、ワクチン4回目。初めて副作用。肩が上がります。
- ◆田中洋 平澤会長・杉本幹事・田中SAA、新スタートおめでとうございます。一年間大変ご苦労様です。また、大変お世話になります。楽しい一年になりますように。
- ◆下井達典 第36期 平澤・杉本年度の初例会をお祝いし、御発展を祈念申し上げます。
- ◆井上修 新年度、新たなインターアクトクラブへの応援〔青少年奉仕委員・全員の例会参加〕が始まります。改革ー平澤年度、宜しくお願い致します。
- ◆鈴木一比古 ゴルフコンペ優勝・準優勝者です。
- ・伊澤和男

■ 支援留学生紹介

・信州大学教授 平松浩二様よりご挨拶

信州大学農学部の平松です。本日は例会にお招き頂きありがとうございます。また、当研究室所属の留学生アミン君に教育助成金を賜り重ねてお礼申し上げます。アミン君はバングラデシュ出身で、昨年10月に来日する予定でしたが、コロナ禍で来日できませんでした。来日が今年の6月または7月にずれ込むかも知れない状況でしたが、幸いにも4月初旬に来日することができ、貴会の教育助成金を得

ることができました。私の研究室は、家畜解剖学を専門としておりますが、アミン君は当研究室では3人目の留学生になります。最初の留学生は、2009年にバングラデシュから来日した当時は講師でしたが、2013年に博士号を取得して帰国すると准教授となり、5年後には教授になりました。2人目の留学生は、この3月に博士号を取得すると日本で研究を続けたいと職を求めておりましたが、なかなか職を得られませんでした。しかし、アメリカのオクラホマ州立大学に職を得ることができました。3人目となるこのアミン君は、伊那中央ロータリークラブ様からの教育助成金を得て、どの様に化けるか指導教員として楽しみにしています。皆様におかれましては、ぜひ温かい目で見守って頂けたらと思います。最後になりましたが、平澤会長の元、伊那中央ロータリークラブ様がますます発展されることを祈願し、お礼の言葉とさせていただきます。



・支援留学生 アミン エムディ アル様よりご挨拶

信州大学のアミンです。バングラデシュから来ました。奨学金をありがとうございます。これから一生懸命に研究を頑張ります。

■ 幹事報告 杉本徳治幹事 幹事報告は別紙をご覧ください。

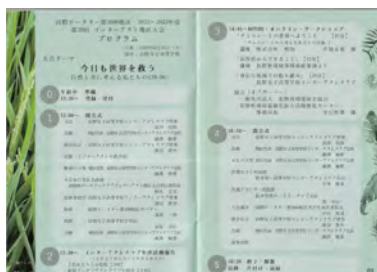
■ 委員会報告

・6月26日（日）第29回インターアクト地区大会の報告 井上修青少年奉仕委員長



第29回インターアクト地区大会が令和4年6月26日、長野女子高等学校インターアクトクラブをホストとして、長野西ロータリークラブがスポンサーとして開催されました。本来は飯綱高原での一泊二日の予定でしたが、コロナ禍の為、リモート開催となりました。各高校はリアル開催で学校に集まり、本クラブからは小椋青少年奉仕副委員長、下井会員がリアルで伊那西高校にて参加されています。私はリモート参加させて頂きました。テーマ、スケジュールは添付の通りです。

参加が11校、各インターアクトの報告はオンラインの画面共有の手法が徹底されてきており、殊更、伊那西高校インターアクトクラブは、手話、平地林の植樹、留学生交流会の発表に加えて、文化祭でウクライナ難民の方々への援助活動をされたと報告、関心を集めていました。今後外国とのインターアクト校との交流が望まれます。リモートでの参加が40名ほどでした。





・6月28日（火）信州農林科学振興会教育助成金贈呈式の報告 杉本徳治幹事

期日：令和4年6月28日(火)12時15分～12時30分

会場：信州大学農学部食と緑の科学資料館「ゆりの木」

信州農林科学振興会 辻井理事長様より、伊那中央ロータリークラブに対して毎年支援をして頂き感謝のあいさつがありました。そのあと、来賓挨拶として信州大学農学部長の米倉様、続いて伊那中央ロータリークラブ平澤会長より、挨拶及び支援留学生アミン・エムディ・アルさんに教育助成金の贈呈を行いました。アミンさんは信州大学院博士課程の一年生の男性です。国籍はバングラデシュで、学籍は総合医理工学研究科です。まだ日本語は不慣れです。一年間アミンさんを宜しくお願いいたします。



・「ロータリーの友」7月号紹介 唐澤稔ロータリー情報委員

〔横組み4ページ〕

ロータリーの誕生とその成長・日本のロータリー・ロータリーの目的について書かれています。皆様はご存じと思いますが、目を通して見て下さい。

〔横組み5ページ〕

2022年7月より、ロータリーの友委員会委員長、（一社）ロータリーの友事務所代表理事となられた高野孫左エ門氏が今後について述べています。「新型コロナへの対応を迫られている間に、ロータリーにも大きな変化が生まれました。（中略）国際大会から例会に至るまで、オンラインで開催されるようになりました。（中略）また、雑誌を受け取ることができない状況もあったようですが、『友』電子版を通じ記事を適時お読みいただけたことと推察しております。（中略）今後も『ためになる機関誌』づくりに取り組んでまいります。」という記事が載っています。ご一読ください。

〔横組み7ページ〕

ロータリー創立117年にして女性初の国際ロータリー会長に就任された、ジェニファー・ジョーンズRI会長のメッセージと、これまでの経緯が19ページまで載せられておりますので目を通して下さい。

〔横組み20ページ〕

各地区のガバナーの横顔が37ページまで載せられております。時間の都合上、後ほど読んで頂きたいと思います。

〔横組み40ページ〕

新しいそれぞれの役員の挨拶が載せられています。

〔横組み44ページ〕

＜テーマ：日本の食卓＞ 鎌倉RC 久保田英男会員の記事が載っています。



「この2年、コロナ禍を受け生活はさまざまな制約を受けました。飲食・観光などの産業は大打撃だったのでは。従事される方々の苦悩を考えると、回復しつつある状況から、早く元に戻ってほしいと願うばかりです。以前のように仕事終わりの一杯、早くやりたいですね。『ステイホーム』『家呑み』などの言葉が流行したように、家で家族と過ごす時間が増えたのではないのでしょうか。家での食卓といえば、家族そろって丸い卓袱台を囲むイメージが思い浮かぶ人もいるかもしれませんが、こうした光景が見られるようになったのは、意外にも戦後になってからです。(中略)「右手はお箸、左手にお茶わん」と教わりましたよね。食事の時、食器を持つ、という習慣、欧米のマナーから見ると珍しいのです。(中略)古来からの良いものにいま一度目を向けよう、とコロナが私たちに警鐘を鳴らしてくれたのかもしれない。」という記事が載っています。是非ご一読ください。

〔縦組み20ページ〕

各地区の活動紹介が載せられております。ウクライナ支援等が多く載せられております。早く幕を閉じてほしいと願っております。

■ 出席報告

会員数46名 出席免除会員5名 長欠会員1名 本日出席者30名 (内Zoom1名)
事前メイク1名 出席率77.5% 前回出席率 修正なし

■ 委員会事業計画の発表 (パート1)

今年度の事業計画について発表しました。(方針・計画等についてはクラブ計画書をご覧ください。)



平澤理会長



杉本徳治幹事



田中真人SAA



藤澤健二クラブ運営委員長

■ 点 鐘

13:30

次回例会

7月12日(火) 点鐘 12:30 場所 海老屋料理店

・伊那RC会長・幹事さんご来訪予定

・委員会事業計画発表の続き